

整形外科「関節外科開設」のお知らせ

富山労災病院 第二整形外科部長

とくなが 徳永
あやの 綾乃



H28 年 新病院完成予想



整形外科では、関節疾患の患者さまを対象に診察、治療を行う「関節外科」を開設しました。

月曜日から金曜日まで毎日午前中に診察を行い、関節外科専門の徳永、伊藤が担当します。(4ページ目をご参照ください。)

さて、関節疾患とは何でしょうか。

簡単にいえば、体の中の曲げ伸ばしやひねり運動ができる部分が関節です。その関節に痛みや動かしにくさ、不都合がある状態が関節の病気、つまり関節疾患です。

関節疾患には、年齢に伴う変形性膝関節症、変形性股関節症、肩関節周囲炎やケガによる膝半月板損傷や靭帯損傷、肩腱板断裂などがあります。

今回は、変形性膝関節症についてお話しします。

変形性膝関節症は、立ちあがった時や正座をした時に膝が痛いという症状からはじまることが多いです。その頻度は、50歳を過ぎると急激に増加し、60歳以上では、10人に4人の割合で症状があり、10人に1人の割合で日常生活に支障をきたしていると言われていいます。一般的には○脚の人が多いです。

治療は、炎症による痛みをとる消炎鎮痛剤(痛みどめの飲み薬や湿布)、ヒアルロン酸の注射、筋力訓練などを行います。そのような治療を行っても、痛みが続き、日常生活に支障をきたす場合に手術を行います。手術には、関節鏡での手術(内視鏡をいれて処置を行う)や、骨切り術(体重がかかる部位を変える手術)、人工関節置換術があります。症状や膝の状態に合わせて治療方針を決定することになります。当院の特色としては、人工関節手術において人工関節をより正確に設置する独自の工夫を行い、患者さまに満足いただける手術をめざしています。

膝が痛くて日常生活が辛い方はもちろん、人と歩くペースが合わず旅行にいけない方、膝が痛く趣味に積極的になれない方、「関節外科」外来を受診されてはいかがでしょうか。

あなたに合った治療を一緒に選びましょう。お気軽にご相談ください。

<健康診断部では、「精密検査必要」と言われた方の受診予約(電話)を受けています。>

待ち時間が少なく、スムーズに受診を受けられます。特にお仕事をされている方、多忙な方はどうぞ地域医療連携室(下記)にご連絡ください。

直通 0765・22-1354 (平日9:00~16:00)

富山労災病院では、緊急に受診を希望される方の受付を行っています。

症状を自覚した時、夜間・休日の救急外来の時間まで待たずに来院してください。

事前に電話されるとスムーズに診療できます。

電話 0765-22-1280 (病院代表)